

被徵用者ニ非ザレバ前項ノ規定ニ依ル徽章ヲ裝著スルコトヲ得ズ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

- 一 本圖ハ實物ノ大サヲ示ス
- 一 地及色 布地國防色
- 一 楯 黒色
- 一 楯縁 金色又ハ黃色
- 一 櫻花 金色又ハ黃色
- 一 鉦 銀色又ハ紅海老茶色
- 一 鉦縁 銀色又ハ雀茶色
- 一 旭光 紅色及白色

船員職業能力申告令中改正の件公布

船員職業能力申告令中改正の件は、昭和十八年九月八日付官報を以て左の如く公布せられた。

船員職業能力申告令中改正ノ件

(昭和十八年九月七日勅令第七百二號)

- 第二條 本令ニ於テ船員トハ左ニ掲グル者ヲ謂フ
 - 一 船員法第一條(朝鮮船員令及關東州船員令ニ於テ依ル場合ヲ含ム)ニ規定スル船員
 - 二 小形船舶乗組員手帳法第一條第一項ニ規定スル船員
 - 三 海技免狀ヲ有スル者
 - 四 遞信大臣ノ指定スル船員養成施設ニ於テ其ノ課程ヲ修了シタル者ニシテ修了後三年ヲ經過セザルモノ及該期間内ニ第一號又ハ第二號ノ船員トシテ船舶ニ乗組ミ最後ノ雇止ノ公認若ハ下船ノ證明後又ハ最後ノ雇止契約終了ノ證明若ハ乗組員廢業ノ

證明後三年ヲ經過セザルモノ

五 第一號又ハ第二號ノ船員トシテ一年以上船舶ニ乗組ミタル者ニシテ最後ノ雇止ノ公認若ハ下船ノ證明後三年又ハ最後ノ雇止契約終了ノ證明若ハ乗組員廢業ノ證明後二年ヲ經過セザルモノ

第四條第一項及第二項中「船員手帳」ノ下ニ「又ハ小形船舶乗組員手帳」ヲ加フ

第五條中「船員法第一條ニ規定スル船員ハ」ヲ「第二條第一號及第二號ノ船員ハ」ニ、「船員法第一條ニ規定スル船員」ヲ「同條第一號及第二號ノ船員」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(參照)

昭和十四年一月三十日勅令第二十三號船員職業能力申告令抄録

第二條 本令ニ於テ船員トハ左ニ掲グル者ヲ謂フ

(左記略ス)

第四條第一項

船員ハ左ニ掲グル事項ヲ居住地ヲ管轄スル管海官廳ニ申告スベシ

八 船員手帳ヲ有スルトキハ其ノ管海官廳略號及番號

第五條 船員法第一條ニ規定スル船員ハ本令ニ依リ申告ヲ爲スコトヲ要セズ但シ遞信大臣必要アリト認ムルトキハ船員法第一條ニ規定スル船員ノ全部又ハ一部ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ前條第一項ニ掲グル事項ノ一部ヲ申告セシムルコトヲ得

船員職業能力申告令施行規則中改正の件公布

船員職業能力申告令施行規則中改正の件は、昭和十八年九月八日付官報を以て左の如く公布せられた。

船員職業能力申告令施行規則中改正ノ件

(昭和十八年九月八日勅令第七百二十四號)

- 第四條中「船員法第一條ニ規定スル船員」ヲ「同令第二條第一號及第二號ノ船員」ニ改ム
- 第六條及第七條中「第三號」ヲ「第四號」ニ改ム
- 第八條中「船長ノ退職認證ノ申請又ハ海員ノ雇止公認ノ申請」ヲ「退職ノ認證ノ申請、雇止ノ公認ノ申請、下船ノ證明ノ申請、雇止契約終了ノ證明ノ申請又ハ乗組員廢業ノ證明ノ申請」ニ改ム
- 第九條中「第二號乃至第四號」ヲ「第三號乃至第五號」ニ改ム
- 第十條中「船員法第一條ニ規定スル船員」ヲ「同條第一號及第二號ノ船員」ニ改ム
- 第十一條 削除
- 第一號書式中

(六) 船員手帳交付管海官廳名略號及番號	第	號
(六) 船員手帳又ハ小形船舶乘組員手帳交付管海官廳名略號及番號	第	號
	第	號

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

農地調整法施行令中改正の件公布

皇國皇村確定計畫の一環を爲す自作農創設維持事業計畫の改訂擴充を目的とする農地調整法施行令中改正の件は、昭和十八年八月七日附官報を以て左の如く公布せられた。

因みに新計畫は本年度以降二十四箇年計畫（昭和四十二年まで）を以て既墾地百五十萬町歩、開發農地五十萬町歩、計二百萬町歩（本年度は四萬町歩）の自作農地を目標とするもので、本令改正の要旨も從來團體の力を助成の對象とせるに對し個人の自作地となすべき土地の取得若くは開發に必要な資金の貸付及び助成を爲すこととし、又適正規模の觀點より見て狭きに過ぐる從來の制限を改正する等、種々の點に於いて助成の積極化を意圖してゐることが注目せられる。

農地調整法施行令中改正ノ件

（昭和十八年八月六日勅令第六百六十二號）

農地調整法施行令中左ノ通改正ス

第二條 農地調整法第四條ノ自作農創設維持ノ事業ト

ハ同條ノ團體ガ命令ノ定ムル所ニ依リ行フ左ノ事業ヲ謂フ

一 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ノ取得ヲ斡旋スル

コト

二 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ノ取得若ハ開發ニ

必要ナル資金ヲ貸付ケ又ハ其ノ借受ノ斡旋ヲ爲ス

コト

三 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ノ開發ニ對シ助成

ヲ爲スコト

四 前三號ノ事業ニ依リ創設セラルル自作地ノ利用

ニ必要ナル施設ノ取得ノ斡旋ヲ爲スコト

五 前號ノ施設ノ建設若ハ取得ニ必要ナル資金ヲ貸

付ケ又ハ其ノ借受ノ斡旋ヲ爲スコト

六 第四號ノ施設ノ建設又ハ取得ニ對シ助成ヲ爲ス

コト

七 自作農ノ負擔スル債務ノ借替ニ必要ナル資金ヲ

貸付ケ又ハ其ノ借受ノ斡旋ヲ爲スコト

八 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ヲ讓渡シ、又ハ開

發シテ讓渡スコト

九 個人ノ自作地ト爲スベキ土地ヲ取得シ、取得シ

テ開發シ又ハ開發シテ取得シ之ヲ讓渡スコト

十 前二號ノ事業ニ依リ創設セラルル自作地ノ利用

ニ必要ナル施設ヲ建設シ、取得シ又ハ讓渡スコト

第三條 農地調整法第六條ノ自作農創設維持ノ事業ト

ハ前條ノ事業及同條第二號、第五號又ハ第七號乃至

第十號ノ事業ニ關シ必要ナル資金ヲ道府縣、產業組

合中央金庫、日本勸業銀行、農工銀行又ハ北海道拓

殖銀行ガ命令ノ定ムル所ニ依リ貸付クル事業ヲ謂フ

附則

本令ハ昭和十八年八月十日ヨリ之ヲ施行ス

登録稅法施行規則第五條第四號中「又ハ農事實行組合

ヲ」農事實行組合、產業組合中央金庫、日本勸業銀

行、農工銀行又ハ北海道拓殖銀行」ニ改ム

〔參照〕

昭和十三年七月二十勅令第五百二十六號農地調整法

施行令抄錄

第二條 農地調整法第四條ノ自作農創設維持ノ事業

トハ同條ノ團體ガ命令ノ定ムル所ニ依リ行フ左ノ

事業ヲ謂フ

（左記略ス）

第三條 農地調整法第六條ノ自作農創設維持ノ事業

トハ道府縣、市町村、產業組合又ハ農事實行組合

ガ直接又ハ間接ニ政府ノ資金ノ融通又ハ補助若ハ

助成ヲ受ケ命令ノ定ムル所ニ依リ行フ前條第一號

乃至第四號ノ事業及同法第四條第二項ノ規定ニ依

リ土地又ハ其ノ使用收益ノ權利ヲ取得シテ行フ前

條ノ事業ヲ謂フ

農地調整施設補助規則中改正の件公布

農地調整法施行令の改正に伴ふ農地調整施設補助規則中改正の件は、昭和十八年八月十日付官報を以て、左の如く公布せられた。

農地調整施設補助規則中改正ノ件

（昭和十八年八月十日勅令第六十號）

第二條 補助金ハ左ニ掲グル費用又ハ補助金ニ對シ道

府縣又ハ產業組合中央金庫、日本勸業銀行、農工銀

行若ハ北海道拓殖銀行（以下金融機關ト稱ス）ニ之ヲ

交付ス

一 市町村農地委員會ノ費用ニ對シ市町村ニ交付ス

ル道府縣ノ補助金及道府縣農地委員會ニ要スル道

府縣ノ費用

二 農地ニ關スル事務ニ要スル道府縣ノ費用

三 道府縣若ハ金融機關ノ自作農創設維持資金又ハ

市町村、產業組合若ハ農事實行組合ノ自作農創設

維持資金ニ付道府縣ノ交付スル補助金

四 自作農創設維持ニ關スル道府縣ノ左ニ掲グル費